

学校法人 創真総合技術学園

令和6年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 法人の名称	学校法人創真総合技術学園
所在地	大阪府大阪市中央区粉川町 2-9
電話番号	06-6191-5515
設置する学校名	日本写真映像専門学校・近畿測量専門学校

(2) 建学の精神

◇日本写真映像専門学校における2つのポリシー◇

「募集方針」

本校の教育内容を十分に理解し、入学資格を満たすものであれば、学力評価だけでなく入学に対する意気込みや目標を確認して合否を決定する。

「教育目標」

教育基本法並びに学校教育法に従い、写真専門課程を設置し、写真・映像、情報管理に関する学術、理論、実務技術を教授すると共に、職業人としての教育の向上と人格の陶冶を図り、社会の福祉に貢献する技術者を育成することを目的とする。

◇近畿測量専門学校における2つのポリシー◇

「募集方針」

本校の教育内容を十分に理解し、入学資格を満たすものであれば、学力評価だけでなく入学に対する意気込みや目標を確認して合否を決定する。

「教育目標」

工業専門課程を設置し、教育基本法及び学校教育法に従い、かつ測量法に基づく測量士となるに必要な測量技術に関する学術、理論、実務技術を指導教育し、社会の建設、福祉に貢献する技術者を養成する。

(3) 沿革

昭和31年	大阪府認可 日本写真専門学校創立 学校学則制定 本科（写真芸術科、営業写真科、商業美術写真科、印画專業カメラ修理科、総合写真科（夜）
昭和32年	第一期授業開始
昭和33年	寄宿を設置 設置学科の改正 本科（写真芸術科、営業写真科、商業美術写真科、写真技術科、写真技術専修科（夜） 専門科（研究科）
昭和34年	専門科の変更（テレビ映画科、商業美術写真科）
昭和35年	学校法人に組織変更 専門科の変更（テレビ映画科、フォトデザイン科）
昭和37年	学科名の変更（テレビ映画科を映画技術照明科）
昭和38年	専門科に高等写真技術科を設置
昭和39年	新校舎建築着工
昭和40年	新校舎第一期工事完了（阿倍野区）
昭和41年	新校舎第二期工事完了（全校舎落成） 設置学科の改正 （写真美術、映画技術、写真技術、写真専修の4学部としそれぞれ本科・専門科に区分 8学科に改める）
昭和42年	社団法人マイクロ写真協会認定校になる 各学部の高等・専門部を廃止し11科に増科うち5科（フォトデザイン科、建築写真科、医学写真科、工業写真科、映画照明技術科）を2年制とする
昭和43年	設置学科を9学科とし、写真技術科、写真専修学部（2科）を除いて全科2年制となる 映画照明技術科をテレビ映画技術科に変更 高等写真専修科（夜間）を設置
昭和45年	測量学部測量学科（2年制）新設 測量学科を測量士補養成校として指定（建設大臣）
昭和47年	写真学科5科（専攻科）となる
昭和49年	医学写真専攻と工業写真専攻を統合、産業写真専攻に変更 測量学部測量学科（2年制）募集停止 測量学部測量専門学科（1年制）新設
昭和50年	校名を日本測量写真専門学校と改称
昭和51年	校名を変更 日本写真専門学校 専修学校認定校となる 測量学部を近畿測量学校に分離・独立させる
昭和52年	高等課程（3年）発足

昭和53年	校名を近畿測量学校から近畿測量専門学校に改称 近畿測量専門学校が専修学校の認可を得る
昭和55年	近畿測量専門学校の新校舎 落成（東住吉区矢田）
昭和58年	学校法人「鈴木学園」を学校法人「創真総合技術学園」に改称 日本写真専門学校 新校舎 落成移転（住之江区）
昭和60年	日本写真専門学校 テレビ・映画学科を専攻から独立学科に昇格 写真学科をフォト・デザイン、営業写真、情報写真技術の3専攻とする
昭和61年	高等課程の募集を停止する
昭和63年	日本写真専門学校 テレビ・映画学科をクリエイティブ・映像学科に名称変更 高等課程の廃止
平成元年	近畿測量専門学校 情報測量学科（2年制）を新設 近畿測量専門学校 校舎増築完成 校名を日本写真専門学校から大阪ビジュアル・コミュニケーション専門学校に改称 花と緑の博覧会に「花博写真美術館」を共同出展
平成5年	教育訓練校として厚生労働大臣の指定を受ける
平成6年	専門士規定発足に伴い称号の認可を受ける 大阪ビジュアル・コミュニケーション専門学校 別科設置（マッキントッシュ入門）
平成7年	近畿測量専門学校 情報測量学科が専門士の称号を付与される 大阪ビジュアルコミュニケーション専門学校（写真学科・クリエイティブ・映像学科・国際ビジュアルデザイン学科）を廃科し新たに（写真コミュニケーション学科・映像クリエイション学科・ビジュアルディレクション学科）を新設
平成8年	校名を大阪ビジュアル・コミュニケーション専門学校から日本写真映像専門学校に改称 日本写真映像専門学校 ビジュアルディレクション学科 廃科
平成14年	近畿測量専門学校 ビジネス測量専門学科（2年）新設
平成16年	日本写真映像専門学校 フォトファイン学科（夜間1年コース）を新設
平成17年	近畿測量専門学校 東京法経学院と土地家屋調査士の為のダブルスクール開始 測量法改正に伴い「測量に関する専門の養成施設」として国土交通大臣の指定を受ける
平成18年	日本写真映像専門学校 商業実務課程 ホテル学科（2年）を新設 日本写真映像専門学校 ホテル学科からホテル・ブライダル学科へ名称変更 近畿測量専門学校 ビジネス測量学科 廃科
平成19年	日本写真映像専門学校が近畿測量専門学校（東住吉区）に移転 合同校舎となる 日本写真映像専門学校 実習棟 落成
平成24年	日本写真映像専門学校 商業実務課程 商業ホテル・ブライダル学科を廃止 日本写真映像専門学校 商業実務課程 ホテル学科（1年）新設
平成27年	日本写真映像専門学校 一般社団法人デジタル情報記録管理協会認定校となる
平成28年	日本写真映像専門学校 商業実務課程 ホテル学科を廃止 近畿測量専門学校 ワークアカデミーとの連携による地方初級公務員ダブルスクール開始
令和3年	日本写真映像専門学校 Blackmagic Design 認定トレーニングパートナーになる

(4) 設置する学校・学科・コース等

(令和6年5月1日)

設置する学校	学科	コース		
近畿測量専門学校	測量専門学科 (1年制)			
	情報測量学科 (2年制)			
日本写真映像専門学校	写真コミュニケーション学科 (2年制)	写真表現コース		
		営業写真コース		
	映像クリエイション学科 (2年制)	映画・テレビ制作コース		
		舞台制作コース		
	フォトファイン学科 (夜間 1年制)			

(5) 学校・学科等の学生状況

(令和6年5月1日)

学校名	学科	入学定員	入学者数	生徒数
近畿測量専門学校	測量専門学科 (1年制)	70	20	20
	情報測量学科 (2年制)	40	26	46
日本写真映像専門学校	写真コミュニケーション学科 (2年制)	60	22	54
	映像クリエイション学科 (2年制)	40	12	21
	フォトファイン学科 (夜間 1年制)	50	7	7

(6) 役員概要

理事5名 (定員5名)

監事2名 (定員2名)

(令和6年5月1日)

区分	氏名	就任年月
理事長	中田 将道	令和4年4月
理事	富 浩一郎	令和4年4月
理事	宗澤 紗来	令和4年4月
理事	川本 剛	令和4年4月
理事	高山 正吉	令和4年4月
監事	中瀬進一	令和4年4月
監事	的場裕之	令和4年4月

(7) 評議員の概要

評議員 12 名 (定員 12 名) (令和 6 年 5 月 1 日)

区分	氏名	就任年月
校長	※富 浩一郎	令和 4 年 4 月
職員	山田 一弘	令和 4 年 4 月
職員	根岸 正和	令和 4 年 4 月
職員	雁瀬 祐志	令和 4 年 4 月
卒業生	赤澤 啓介	令和 4 年 4 月
卒業生	金谷 在珠	令和 4 年 4 月
卒業生	井上 善嗣	令和 4 年 4 月
学識経験者	※中田 将道	令和 4 年 4 月
学識経験者	※宗澤 紗来	令和 4 年 4 月
学識経験者	※高山 正吉	令和 4 年 4 月
学識経験者	富 道雄	令和 4 年 4 月
学識経験者	宗澤 政宏	令和 4 年 4 月

※は理事兼任者

(8) 教職員の概要

(令和 6 年 5 月 1 日)

学校名	本務教員数	兼務教員数	職員
近畿測量専門学校	5	7	2
日本写真映像専門学校	9	35	3

2. 事業の概要

(1) 教育活動

本年度も予定通り以下の内容で教育活動を実施した。

◇近畿測量専門学校

■測量専門学科 (1 年制)

測量法 51 条の 4 別表 1 の規程のカリキュラムとなり、測量の基礎、基本を 1 年で習得する。

■情報測量学科（2年制）

測量法 51 条の 4 別表 1 の規程のカリキュラムとなり、基礎・基本から始まる講義と演習にゆとりのある時間割となっている。

また、コンピュータ演習が 2 年間で 720 時間あり、即戦力となる技術者を育成している。

【資格について】

◎測量士補（卒業と同時に取得）

測量士は卒業後 2 年の実務経験で申請により取得可能

◇日本写真映像専門学校

■写真コミュニケーション学科（2年制）

1 年次は写真の基礎学習、合評を重点的に行い写真を「撮る・観る」の両方から理解する力を身に付ける。パソコンでの画像処理ソフトを使用するの演習やスタジオでの照明機材を使用するの演習も行う。

2 年次はコース（写真表現コース・営業写真コース）に分かれる。

写真表現コースは、広告写真業界に就職することを目的としたカリキュラム編成となり、主に、スタジオでのファッション、物撮りと呼ばれる商品撮影などの実習を行う。

営業写真コースは、営業写真館業界に就職することを目的としたカリキュラム編成で、ポートレート撮影や証明写真撮影、ブライダルスナップ撮影・和装撮影など人物に特化した実習を行う。

■フォトファイン学科（1年制・夜間）

昼間に定職のある方、リタイア後の学びなおしに出来るべく 1 年制で凝縮したカリキュラムとなっている。

昼間のカリキュラムと同等であるが、コース分けがない為、広告業界・営業写真館業界につながる内容となっている。

■映像クリエイション学科 (2年制)

1年次は、4月～6月「映像クール」、7月～9月「舞台クール」に分け、全員が映像制作・演劇制作を体験し、10月よりコース（映画・テレビ制作コース・舞台制作コース）に分かれる。

全員が数多くの職種を学ぶことにより、映像・演劇製作の大きな流れ、全体を把握する目を養うとともに、柔軟な就職進路決定を実現している。

映画・テレビ制作コースは、CM・テレビ番組・ミュージックビデオ・映画製作と幅広いジャンルを学ぶ。

卒業制作にはシネマコンプレックスの大型スクリーンで上映会を行う。

舞台制作コースは、演劇をベースに、イベントや音楽ライブなどステージ業全般を学ぶ。

プロの公演とコラボ課題を年間10本以上実施し、卒業制作には関西の人気劇団と共に演劇公演を行う。

【資格について】

- ◎肖像写真技術検定（資格取得率 85%）
- ◎フォトマスター検定（資格取得率 70%）
- ◎第三級陸上特殊無線技士（資格取得率 100%）
- ◎映像音響処理技術者資格認定（資格取得率 55%）

(2) 学修支援体制

- ①日本学生支援機構
- ②学費サポートプラン（(株)オリエントコーポレーション）
- ③分納制度
- ④特待生制度

本校専願で終業期間2年（昼間）の学科への入学者で次のいずれかに該当する者

- ① 高校の評定平均が3.5以上
- ② 大学・短期大学または専門学校を卒業している
- ③ 写真・映像・舞台業界での経験が3年以上
- ④ 写真・映像・舞台に関する公募コンテストで有受賞歴

(3) 令和6年度の主な取り組みについて

①学生定員確保の取り組みについて

入学志願者数の増加を図るため、前年度に引き続き SNS について担当者を決め、配信を定期的に行うようにした。また高校訪問については訪問数よりも質重視で的を絞った活動を実施した。

HP、SNS、各種媒体で在校生の様子などの掲載を増やすことで、進学後の楽しく学ぶ生活をイメージしやすくするとともに、卒業生の紹介記事を掲載していくことで、憧れだけでなく、実際に業界で働くことができると感じてもらえるように取り組んだ。

夏には岐阜県で開催された第48回全国高等学校総合文化祭にブース出展し、PR活動を行った。

また、本校を卒業した有名写真家による特別授業を実施し、学生にとっては有意義な一日となった。

映像学科では入学検討者を増やすために、OCよりも広く参加を募ったワークショップを開催。

映画テレビ分野は全4回の「動画撮影&編集 特別ワークショップ」、演劇分野は「舞台技術ワークショップ」を実施した。

②施設改善について

雨天時の安全対策として、屋外階段の滑り止め工事を実施した。

③新規設備購入

◇近畿測量専門学校

電子レベル 2 台

◇日本写真映像専門学校

映像学科 スイッチャー

◇施設改善

校舎 1F LED 照明に変更

303 教室のエアコン購入